

令和4年(2022年)2/25

第98号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話(06)6193-0119(代表)

2021年度全国統一防火標語
「おうち時間 家族で点検 火の始末」



火災のない

明るい吹田市

を築きましょう



令和4年（2022年）年頭の辞



吹田市防火連合会
会長 市川 盛壽

令和4年（2022年）の新春を迎え謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本会の事業運営につきまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、令和2年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい1月以降、第3波、第4波、さらに第5波と1年間で3度の緊急事態宣言が発出されました。また、蔓延防止等重点措置の期間を含めると175日間となり、社会経済活動や国民生活に多大な影響を及ぼしました。

さて、国内の災害に目を向けますと、7月には静岡県や神奈川県を中心とした大雨により、熱海市では土石流が発生し、被害棟数131棟、死者・行方不明者27名の甚大な被害が発生しました。被災された方々には謹んで御見舞い申し上げます。

また、各地で震度5程度の地震が多発しており、今後の巨大地震の発生が懸念されます。

吹田市防火連合会では、防火防災はもとより、環境、教育、福祉まで市民の皆様実感していただける健やかで、安心・安全の都市（まち）づくりを目指しており、本会におきましても防火防災面での「安心・安全」を築いていくために会員事業等の協力を得ながら、今後も事業内容の充実を図り、地域の防火防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ事業所、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

お詫び

前号の5ページの危険物安全協会表彰受章の記事の中で、写真下の株式会社日本触媒すいた地区研究所事業創出部長の住田康隆様のお名前に誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

正しくは、「康孝」→「康隆」です。



吹田市消防長
笹野 光則

令和4年（2022年）の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本市消防行政全般にわたり深いご理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

吹田市におきまして、昨年の火災件数は36件（令和2年に比べ1件減少）、救急件数は17,651件（令和2年に比べ7件増加）となっており、昭和35年以降で最も少ない火災件数が達成できた昨年を下回りました。これは、各防火協会の会員、事業所の方々による日々の防火・防災へのご尽力の賜物と感謝いたしております。

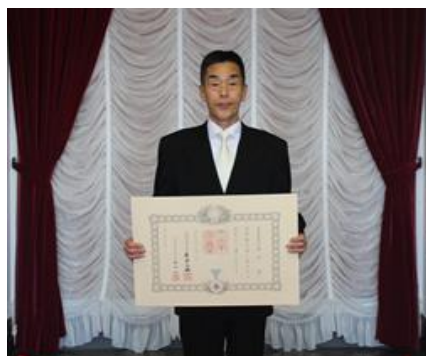
年頭の消防出初式につきましては、昨年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け初めて中止となり、本年もまた急速な第6波の拡大に伴い消防体制を維持することに主眼を置き中止とさせていただきます。各職員は、新たな決意で新年のスタートを誓ったところです。

さて、昨年12月に大阪市北区において、ガソリンを使用した放火火災により25名もの死者が発生しました。本火災につきましては、避難の経路が屋内に設けられた階段一本のみであり、放火により避難の経路を絶たれたことが、多数の死傷者を発生させた要因の一つであると考えられます。本市におきましても、類似の施設に対しまして特別査察を行い、不備事項に対して行政指導を行いました。

また、自然災害も多く発生している中、今後発生が危惧される首都直下型地震や南海トラフ地震等の大規模災害の発生に対して市民の皆様方が消防に寄せる期待は極めて大きいものと実感しております。消防職員、消防団など関係機関相互の連携を強化するとともにその期待に応えられるよう消防力の充実強化に日々努力する所存です。

最後に、本年が災害のない平穏で幸多き1年になりますとともに、市民の皆様をはじめ本会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第37回危険業務従事者叙勲



前田 優 氏



下川 健次 氏

第37回危険業務従事者叙勲が内閣府から発表され、元消防本部次長の前田優氏と元吹田市南消防署長の下川健次氏が栄えある第37回危険業務従事者叙勲（瑞宝双光章）を受章されました。

危険業務従事者叙勲は、著しく危険性の高い業務に精励した者に授与される勲章で、お二人はその功績が高く評価され、数多くの候補者の中から選ばれました。

令和3年秋の叙勲



安達 幸男 氏

秋の叙勲・褒章が内閣府から発表され、元吹田市消防団 副団長の安達幸男氏が栄えある令和3年秋の叙勲（瑞宝単光章）を受章されました。

叙勲は国家または社会公共に功労のある者に授与される勲章で、安達氏はその功績が高く評価され数多くの候補者の中から選ばれました。

令和3年5月 紺綬褒章



後藤圭二 吹田市長（左）と藤永さん

令和2年度に消防本部に対して多額の御寄附をしていただきました市内在住の藤永美年子さんが、紺綬褒章を受章されました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した人に贈られる褒章で、藤永さんは、救急車更新費用の一部及び車両2台（予防広報車、指揮車）で総額2,000万円の寄附をされました。

令和3年度 吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式

令和3年11月24日（水）、令和3年度吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式が行われ、優良危険物取扱者として株式会社日立金属ネオマテリアルの鈴木浩様、優良防火管理者としてアサヒロジ株式会社吹田支店の渡辺謙二様、優良防災推進事業所として大日本住友友製薬株式会社総合研究所様、日本タクシー株式会社吹田営業所様がそれぞれ受章されました。



受章者の皆様

前列左から日本タクシー株式会社吹田営業所の佐々木様、アサヒロジ株式会社吹田支店の渡辺様、株式会社日立金属ネオマテリアルの鈴木様
後列右端は笹本会長、左端は笹野消防長

救命協力

令和3年11月4日（木）、北消防署において、救急救命活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました内藤哲夫さん、中林浩幸さん、末継小春さん、牧野宣紀さんに梅山芳和北消防署署長が感謝状を贈呈しました。

令和3年8月23日（月）、歩行中に突然倒れ心肺停止となった傷病者に対して、迅速な119番通報を行うとともに、AEDを使用した適切な応急手当を実施し、到着した救急隊に引き継ぎ、傷病者の社会復帰に繋がりました。



写真左から、末継さん、中林さん、牧野さん、内藤さん、梅山署長

令和3年度危険物積載車両街頭検査

令和3年11月15日（月）、吹田市清水の名神高速道路吹田インターチェンジにおいて、「令和3年度危険物積載車両街頭検査」を実施しました。

当日は、大阪府警察本部（生活安全部生活環境課・保安課、交通部高速道路交通警察隊、吹田警察署）、西日本高速道路株式会社関西支社吹田管理事務所及び本市消防職員総勢35名の態勢で午前9時から午前11時30分までの間、ガソリン等の危険物や高压ガス等を積載した車両に対する検査を行いました。



特別査察を実施しました

令和3年12月17日（火）に大阪市北区で発生したビル火災を受けて、本市管内における類似建物119件に対して特別査察を実施しました。

避難の障害となる階段や防火戸付近への物品の存置を中心に立入検査を行い、48件の建物で合計138項目の消防法令違反に対する行政指導を行いました。

立入検査用スマートフォンを導入

令和4年1月31日（月）、各消防署予防査察係と本部予防グループにスマートフォンを導入しました。

これにより、コロナ禍において立入検査の実施が困難になっている施設等に対しては、スマートフォンを活用したオンライン査察を実施することで適切な防火管理を推進します。また、立入検査時において入室制限等のある場所への対応の強化を図ります。

違反是正研修会

令和3年11月2日（火）、消防本部において、各消防署の予防司令と予防グループ職員で違反是正の研修会を開催しました。

防火対象物における危険物の無許可貯蔵や避難障害を想定した行政指導の手順の確認や、行政処分に向けた意思の疎通を図りました。

事業所訪問



株式会社 紙谷工務店

当社は、初代紙谷豊重が昭和33年に江坂町で「紙谷組」として創業したのが始まりで、お客さま、地域社会をはじめ多くの方々のご支援を受けて成長して参りました。

以来64年の来歴の中、時代の変化に応じながら、建築工事はオフィスビル、集合住宅、高齢者施設を中心とする地域密着型として、又土木工事は公共工事を中心とする全国展開企業として、常に新しい技術研鑽のもと皆様に信頼される企業にと努めてまいりました。近年はリニューアル・リフォーム工事にも積極的に取り組み、地域の皆様の快適な暮らしのお手伝いをさせていただいております。

今日、世の中は大きく変わろうとしています。産業構造や建設業界を取り巻く環境、顧客のニーズの多様化・個性化など、めまぐるしく社会が変化していく中、「確実な施工」「堅実な経営」を理念とした経営方針のもと、「みんなでやろう、ひとつになろう！」をスローガンに揚げて、自らも変革をしながらお客様目線で常に物事を考え、安全・快適・喜び・環境への配慮など求めた提案と技術で貢献することが自らの存在価値を高める事と考えております。

創業70周年に向けて、社会からの信頼と期待に応えて、社会に有用な存在で有り続けるために、企業の社会的責任を果たすべく何事にも積極的に取り組み、なお一層の努力を続けてまいりますので、今後ともご支援いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 紙谷繁夫

住所 吹田市江坂町3丁目3番1号

電話 06-6385-1701

平成14年5月 ISO9001:2000 認証・登録

平成26年11月 ISO14001:2004 認証・登録

令和3年5月 ISO45001:2018 認証・登録



令和3年度防火作品

令和3年度の防火作品（防火標語・防火図画）を募集しましたところ、市内の小学校、中学校の皆さんから防火標語213作品、防火図画255作品の応募がありました。

審査の結果、防火標語19作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選2作品、入選4作品、佳作6作品、防火連合会奨励賞5作品）と防火図画16作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選1作品、入選5作品、佳作4作品、防火連合会奨励賞4作品）が入賞しました。

防火標語入賞作品

賞	学校・学年	氏名	作品
消防長賞	山田第一小学校4年	坂田 真織	消したはず かくにんしたか もう一度
防火連合会会長賞	青山台小学校3年	柴田 陽成	火は消そう みんなの笑顔を守るため
特選	千里丘北小学校4年	丸山 莉々佳	ガスコンロ 目をはなす時は 火を消そう
	山田第一小学校6年	矢吹 環奈	燃えるもの 火の近くには 置かないで
入選	山手小学校2年	田村 美月	火あそびは ちょっとだけでも 火じのもと
	青山台小学校3年	井庭 明里	火は消した？ 耳じゃなくて 目でかくにん
	青山台小学校3年	松田 悠希	火は消そう 大事なものを 失うぞ！！
	山田第一小学校4年	藤原 桜志郎	ゴミ出し日 守って放火も 防ごうよ
佳作	青山台小学校3年	モナ リズク	ストップ火(ファイヤー)！ オールスマイル セーブアワー ライフ
	青山台小学校4年	平嶋 響花	大火事も もとは少しの 不ちゅう意から
	千里丘北小学校4年	上田 あつ人	ぼくたちで 火事になること とめようよ
	千里丘北小学校4年	藤田 賢一	タバコの火 落とすとおもいで もえるかも
	千里丘北小学校4年	村上 愛果	けしわすれ かじのはじまり きをつけて
	山田第一小学校6年	中村 樹季	おでかけじ さいふとカギと 火の確認
防火連合会奨励賞	千里丘北小学校4年	安楽 美羽	火遊びは 遊びじゃなくて 火事の元
	千里丘北小学校4年	三谷 壮祐	それだけで 何かを失う 小さな火
	千里丘北小学校4年	中野 太智	がんばろう むりじゃないよ 火災なし
	青山台小学校3年	繁本 陽希	あげもの中 目をはなしちゃ いけないよ

